

弥生日和

～弥生の日常風景～

探究活動NEWS

【市議会訪問-3月20日】



昨年度、パンデミックのために中止になった「市議会訪問」を、今年ようやく実施できました。参加者は、個人探究学習の発表をする2年生3人と、生徒会メンバーを中心に計13人。放課後、お迎えバスに乗って、いざ市役所内にある議場へ。

最初に、議場への入退場時には一礼します、などのマナーを教えていただいてから、全体会で個人探究のレゼンテーションを3件、行いました。その後、議員さん3～4人と弥生生2～3人ずつの小グループに分かれ、小一時間の懇談会。最後に再び議場に集合して懇談会の内容を共有、生徒は一人ずつ感想を話しました。

懇談会では、生徒がそれぞれ自分の探究学習の話をし

たり、議会に要望したいこと、伊那市をもっといい街にするには…といったテーマで意見交換をしました。弥生生からは、自分たちの探究学習に助言をいただいたり、また街への思いを真剣に聞いていただいた、など「楽しかった」「うれしかった」という感想が相次ぎました。市に対して、バスや電車をもっと充実させて、という要望をはじめ、学生や街の人の居場所づくりなど自由な意見が出されました。今年、選挙権をもつ2年生からは、市政にもっと関心を寄せたい、という声もありました。

ちょっと遠いところだと感じられていた議会がぐっと近くなった2時間。これからも探究学習や生徒会活動など、いろいろなパイプを通じて、高校生の意見を発信し、交流していきたい、という思いとともに、初めての企画を無事終えました。

【先輩の活躍-(3月15日付信濃毎日新聞より)】

令和3年度卒業生 岡瑞希さんの活動が紹介されました。岡さんは長野大に進学、「自分の叶えたいをみんなで叶える」をコンセプトにする学生サークルに所属して、子どもを笑顔にする「カレー大作戦」を企画したとのこと。この企画は、令和3年当時の二年生の、郷土愛プロジェクトとの探究学習に関わっていた伊那市社会福祉協議会が実施した「カレー大作戦」にちなんでいます。岡さんは三年生でしたが、ボランティアとして参加していました。

この記事を見つけた当時のHR担任がさっそく連絡をしたところ、岡さんから「弥生の探究のつながりのおかげで自分のやりたいことが実現できています！大変だけど楽しいです😊」との返信が届きました。弥生の探究学習のキーワードの一つは、「アクションを起こす」。アクションを起こすために、またアクションを起こすと、学校の内外の人たちと関わります。その関わりは、その気にさえなれば、授業の時間や高校の敷地を超えて、つながり続け、広げていくことができる…。大学という新しいフィールドで元気に活動する先輩の嬉しい記事でした。